

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 椎弓根スクリューを用いた頸椎後弯変形矯正固定術後に発生した術後神経障害の臨床症状と病態に関する後ろ向き研究

[研究機関] 北海道大学病院整形外科

[研究責任者] 放生 憲博（整形外科・助教）

[研究の目的] 椎弓根スクリューを用いた頸椎後弯変形矯正固定術後に発生した術後神経障害の臨床症状と病態を解明し、その対策を検討するため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成14年6月1日から平成20年1月31日の間に頸椎椎弓根スクリューを用いた頸椎固定術を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、検査結果（画像検査）、合併症

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 放生憲博

電話 011-706-5934 FAX 011-706-6054